

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ASWITH (アスウィズ) 保育所等訪問支援		公表日		R7年 2月 28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2	1	資料等が少ない。	必要な教具を今後検討しそろえていきたい。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1	少ない。	職員の補充と安定して訪問できる職員配置を行っていく。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	2	限られた職員のみでの参画になっている。	児発音と訪問員での振り返りを今後も継続し、必要に応じて他職員にも周知していきたい。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	面談を通して保護者の意向を把握するようにしている。	今後も継続していきたい。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	普段の業務の合間に意見交換を行っている。	会議の時間の確保を行い業務改善をおこなってきたい。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1		訪問施設からの評価を今後業務改善に繋げていきたい。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	1		研修や会議の時間の確保を行ってきたい。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2	1	定期的に担当者会議に参加し支援計画を作成している。	今後も継続していく。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3			訪問時の様子について情報共有を行い計画書に反映し、回覧等を利用し周知を図っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		担当者間で情報共有を行い支援計画の作成を行っている。	都度担当者との情報共有の場を設け連携を図って、意向確認を行っている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		モニタリングを含め計画書を共有し支援を行っている。	回覧等を利用し行っている。今後会議の時間の確保に努めたい。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3			定期的なモニタリングを行って、計画書の立案に取り組んでいるため継続していきたい。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3			5領域をふまえて、保護者様等の意向に沿って支援内容や助言をおこなっていく。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		資料や計画書の回覧を行い、情報共有を行い、計画に沿って支援を行っている。	今後も継続していきたい。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		日頃の児童の様子を事前に振り返りを行い訪問を行っている。	今後も継続し対応できるようにしていきたい。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		職員の人数の兼ね合いや、出勤時間もあり内容の振り返りを対面では行っていない。	訪問書類の共有を行い情報共有に努めるとともに、会議の時間の確保を行ってきたい。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		あくまでも支援提案といった形でやり取りを行い、訪問先の支援手法を尊重している。	今後も継続していきたい。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		記録を取り、より良い支援を行うために検証改善に繋げている。	記録と訪問時の書類の作成を行いより良い支援を目指しているため継続していきたい。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		定期的に計画書の作成を行っている。	今後も継続していきたい。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		日頃の児童の様子を振り返り、会議への参加を行っている。	各書類での情報の振り返りは今後も行っていき。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		担当者会議にて多職種と連携して情報共有を行い支援している。	今後も継続していきたい。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		情報共有を行い、児童の特性と支援方法について相談理解に繋げている。	必要に応じて情報提供を行っていく。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	1		必要に応じて研修の機会を設けているが、回数を増やしていきけるとよい。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2		今後検討していきたい。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	1		訪問書類を通して訪問時の様子をお伝えし、必要に応じて連絡連携をおこなっている。	今後は密な連携を図っていけるよう改善していきたい。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1			今後検討していきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3				契約時に対面で必ず行っているため継続していきたい。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3			目的等を事前に説明し、理解を得たうえで訪問を行っています。	今後も継続していきたい。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			日頃から児童や保護者の意思や移行を確認し、支援を行っている。	今後も継続していきたい。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			保護者様には適切に説明を行っている。	同意を得たうえで行っている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3			訪問時の書類を通して情報共有を行い、必要に応じて助言や支援を行っている。	今後も迅速な対応をこころがけていきたい。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	1		今現在行っていない。	今後検討していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	1			必要に応じて迅速に対応するように努めている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1			今後は周知に向けて発信していきたい。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			個別でファイリングし鍵をかけて保管庫にて保管を行っている。	今後も漏洩のないよう十分に注意し継続していく。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				訪問書類や電話等での連絡を行いニーズに合わせた支援が行えるよう努めていく。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	1		都度情報共有に努めている。	必要に応じて都度行っている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3				訪問後に訪問書類を作成し共有を図っている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3			書面や電話連絡等で共有を行っている。	今後も継続していく。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			個別でファイリングし鍵をかけて保管庫にて保管を行っている。	今後も継続していく。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	1	訪問先施設の意向なども尊重しながら必要な助言や支援が行えている。	今後はより信頼関係を深め、情報共有を行っていけるよう努めていく。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3			今後はより強化していきたい。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			訪問施設と連携を図りより強化していきたい。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		必要に応じて行っている。	今後も継続していきたい。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		虐待防止委員会を立ち上げ、研修機会を設けている。	今後も継続していく。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		保護者には事前説明を行い支援の従事しているが、訪問先では今のところ必要は見受けられない。	